

森と海の自然科 仮称「第9回山歩きを楽しむ会」

大尾山から仰木峠を越え戸寺までの縦走記録

日 時 2022年5月16日(月)

集 合 京阪出町柳駅改札口 10 時集合 10 時 01 分の大原行バスに乗車

参加者 8名

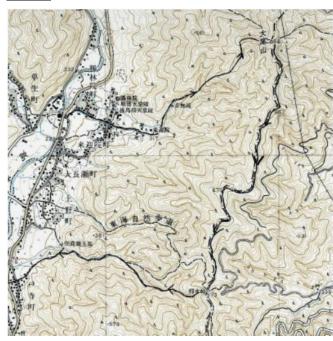
行程 京阪出町柳 BS~大原 BS・・三千院前・・音無滝分岐・・音無滝・・音無滝分岐・・荒れた

沢道..谷分岐..大尾山の肩・・大尾山山頂(昼食)・・尾根道・・林道出合・・小野山・・

大尾山?・・仰木峠・・戸寺分岐・・戸寺 BS(解散)~出町柳 BS

活動データ 19082 歩 約8.6 km 歩行時間 約5時間

地 図



内容

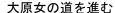
集合時間に集合した参加者は6名でした。やってきた大原行のバスには河合一藤井さんは既に乗車していました。本日は8名のパーティーです。

大原 BS に到着しトイレを済ませて三千院を目指して大原女の道を登っていきました。



大原バス停に到着する







三千院前を通過



登山川頏』着

音無滝分岐から滝に立ち寄りました。滝は滑滝のようなので音無しの滝と着いたのかと思っていたら違いました。上人が滝の前で声明をあげていると滝の音が声明にかき消され滝の音が開くなったところから音無しの滝と名前が付いたそうです。滝を見学した後このコース最大の難路である沢路歩きが始まります。台風のため倒れた倒木の下を潜り抜けるように進みます。







沢道にはクリンソウが

倒木の下を潜る

初参加の河合さんも荒れた沢道を頑張って登ってこられました。気が付きませんでしたが、ヤマビルを2匹いたと山下さんが報告、東川さんが手に付いていたので払いのけたとのこと被害がなくてよかったです。

音無しの滝

荒れた沢道を通過し、谷分岐から大尾山までの急登を息を切らして登っていきました。やっと着いたと思たらそこは山頂ではありません。さらに先に急登が待っていました。休憩をとった後、最後の登りを上がると 大尾山の肩で、少し進むと山頂でした。やれやれ、やっと到着。 万歳 全員揃ったところで昼食をとる。







大尾山山頂

昼食中の様子①

昼食中の様子②

昼食後、山頂登頂の記念写真を撮り、快適な尾根道歩きが始まりました。歩いていると比叡山トレイルランのテープがあちらこちらの木にくくってありました。5月21日に行われるそうです。山の中を走るなよ!



林道歩きがしばらく続き道はまた山の中に入っていきます。山頂とは思えないような小野山を 通過し仰木峠で休憩しました。

ドンドンと歩いていると林道にてました。

大尾山山頂で記念写真を

仰木峠で最後の休憩

仰木峠を出発し戸寺分岐から急降下で下り、戸寺 BS に

15時30分到着しました。46分の京都駅行バスに乗車するので、戸寺BSで解散しました。心配していた雨も降らずハイキング日和の一日でした。全員無事に下山でき、参加されました皆様方には本当にお疲れさまでした。次回は、滋賀県湖西の赤坂山に参りたいと思っています。少し遠いですが参加をお待ちしています。